

園長だより

二十一年号三十年十一月
竹鼻保育園
園長 川出昭順

秋晴れの素晴らしい季節があーっという間に初冬に向かつております。子どもたちは元気がいいですね。年寄りについてはいけません。北風で震っているのですが、全く動じることがない子たちです。

駐車場

今回の「園長だより」は、駐車場についてのご報告です。私達が園長になってから、駐車をこのままではいけないと思っていまして。別院境内の駐車場は三十台ぐらいか入らないため、朝夕の渋滞は皆様に大変なご苦労をおかけして



ブドウ棚の下ではっぴを着てかわいいね。ぞう組の写真です。

おります。また、近隣の皆様には多大なご迷惑をおかけしておりますが、解決策が簡単に見つからず、苦慮しております。本堂の南に蓮田があり、ここを使うことが出来るならいいなあと考えておりました。不動産屋さんにお願いで所有者に交渉していただいたのですが、全く応じてもらうことが出来ませんでした。

ところが、今回理事さんなどの役員さんのご尽力で、蓮田全部を使うことが出来るようになりました。本場に長年の願いが叶い喜んでおります。まだいつから工事が始まるのか分かりませんが、今後、名鉄市役所から駐車場に入っていたくようになります。詳しいことは今後少しずつお話ししていきます。一方で、蓮田を潰すことになり、今までの自然を壊すことになります。園児たちがこの蓮田のまわりを散歩するのが好きで、時折通る名鉄の電車に手を振っている可愛い姿がありました。そこで、今考えておりますのは、一部を駐車場にしないで第二園庭にすることです。従来の園庭でなく、自然園といえますか、そんな構想です。

いのちの教育

今日園児のおかれている環境は、どんどんバーチャル化し、何が現実なのか分からなくなっています。小学校へ入っていくとますますこの傾向が顕著になり、コンピュータ、プログラミングなどにさらされていきます。このような中でどのような子どもが育つのか。今の高知生の意識調査が世界規模でなされた結果が出ています。自分を肯定的に見ているのか、反対に否定的に捉え、ダ

メな人間であると思っっているかという調査です。韓国では30%の高校生が否定的に自分のことを思っっている、アメリカは50%、さて日本はどうでしょう。72%の高校生がダメ人間だと思っっているというのです。日本はこれだけ豊かな国になったにもかかわらず、若者の心は冷え切っっているのです。学校教育に重大な問題が潜んでいると言っ過ぎて過言ではありません。この問題を保育園の幼児教育と同等に見ることは出来ませんが、保育園時代の幼児教育にも関わりがあるのではないでしょうか。

三つ子の魂百までということわざがあります。保育園時代の子どもたちが受けた影響というものが一生を左右するということ。子どもにとり、いかに大事な時期であるかを語っています。このことによつて、短絡的な言い方かも知れませんが、自己肯定できるか、またはダメ人間だと自己否定の人間が育つのか、この時代の子どもの将来を決するかも知れないのです。保育園において極めて重大な任務を背負っているといつても過言でありません。

では、具体的にどうするのか。この「園長だより」でも言っってきましたが、保育士が愛情をもつて園児に接する。当たり前すぎるのですが、保育士自身が濁りのない眼で園児を見ていくということが、最も重要なことです。家庭の中でどのように育てるか、難しいことは何もありません。お前はお母さんお父さんの大事な子なんだよ、ということ。普通の生活の中に自然と表れる愛情表現ですね。悪いことすれば叱る、そして抱きしめて「そんなことしていかんよ」と諭すのでしよう。

私はそのほかに次のことを考えています。バーチャル

という問題を考えた時、裸足でどろんこになり、大地を感じていくことが重要である、と。土の感触、土の臭い、草の感触、臭い、集まる虫、さらにガチャガチャポンプで遊ぶ。食育ということで、畑に種をまき、苗をうえ、生長を見守る、収穫して給食に出してもらおう。土そのものに触れて自然・大地を感じる。水路、池を作り、ふな等の魚の生態を見る、つかみ取りをして魚のいのちを感じる。出来ることなら、動物に触れることが出来るといいなあと思います。

園児の生活環境はマンション・アパート暮らしの子が多いですね。土に触れることが全くない、ペットを飼うことが出来ませんので、ほとんど触ったことがない。畑で草を取ることは皆無でしょう。大地に根付いた生活はほとんどないわけです。そのような環境で大きくなると、何が本場で、何が本場でないのか。野菜を育てるためには虫を殺さなくてはなりません。ペットの死にも出会います。ゲームの中ではリセットで生き返りますが、それが嘘だと言っことを知らないで大きくなる。どう思われますか。バーチャルの恐ろしさです。「いのちの教育」が忘れ去られてしまつていのではないのでしょうか。

仏教の教えを聞くと、この問題が明らかになつてきます。これはおかしい、嘘でないか、ここには本当の人間が育たない、金の亡者は育ちますが、何のための教育かと言っした時、人間を育てるといふことになつていないことを教えられるのです。バーチャルは現実ではありません。大地に根ざしているものが本物です。偽物を本物と見誤ると、人生そのものが偽物になつてしまいます。大地に根ざす、ここには誤魔化しがありません。そんなことを考えて第二園庭を計画しております。